

ICT活用の現状と今後

# 高島市における教育分野でのICT活用実態は？



早川 浩徳 議員

答

発表や話し合いの際のツールとして等です。

問

ICTを使って「子育て」「教育」「観光」といった分野について具体的に実施しようとしている事柄について問う。

答 政策部長

「情報化推進基本方針」に基づき推進体制の確立や、人材育成を進めることにも、ICT活用による市民サービスの充実を図ります。

具体的にはマイナンバーカードを活用したコンビニエンスストアでの各種証明書受け取りサービスのほか、子育てでは、子育て関連手続きをオンラインで出来る「マイナンバー」を活用したワンストップサービスに向けた準備を進めています。

教育では、企業版ふるさと納税を活用したタブレットや電子黒板の整備により、生徒の学力、コミュニケーション能力の向上を目指す。

指します。

観光では、ホームページ等での情報発信による観光客増加に努めており、今後は市の公式SNSでの情報発信を行い、高島市の認知度と集客力の向上につなげていきます。

問

高島市では具体的にICT機器を活用してどのような教育活動を行なっているのか。

答 教育指導部長

ICT機器は授業での写真や図などの提示、実験などでの教師の手元を拡大し



て見せるといった利用や、子どもたちの発表や話し合いの際のコミュニケーションツールとして活用しています。

また、ふるさと納税を活用して小中学校へのタブレットや電子黒板の整備を進めており、子どもたちが主体的に学ぶ授業、学び合う授業を実施していきたいと考えています。

問

ICTを使って教える側の教員の研修はどのように取り組まれているのか。

答 教育指導部長

教職員の指導力の向上というのは不可欠であり、具体的には研修体制といしまして、夏季休業期間中に、重点的に教職員向けのICT活用の研修を実施してまいりたいと考えております。

また、県の教育委員会で行われております研修への

参加、県の総合教育センターの研究員等を招聘しての校内での授業研究や研修もあわせて進めてまいりたいと考えております。



用語解説

●ICT：

コンピュータやインターネットに関連する情報通信技術の総称。

その他の質問

●子どもを産み、育てる環境を守るためのさらなる支援策について

●子どもたちの安全な通学手段の確保について

(通学バス)